

風台の風

令和4年度 第1号(通算329号)

一佐西学校だより

令和4年4月25日発行

〔発行責任者〕

長崎県立佐世保西高等学校長 城 美博

尊厳と感動のある学校

校長 城 美博

令和4年度が始まりました。本校は、第59回生242名と新転任の教職員を迎え、新たなスタートを切りました。今年度も生徒たちが成長できるような学校づくりに努めてまいり所存であります。

ところで、この4月1日から民法の改正により、成年年齢が18歳へ引き下げられたのは、すでにご承知の通りです。これから学校の中では、成年に達した生徒と未成年のままの生徒が混在する(定時制や通信制ではよくあることですが)のが普通の状態となります。

しかしながら、18歳になったからといって、急にその日から成年にふさわしい精神的成熟と知的理解能力が自然に身に付くわけではありません。そこで指摘されるのは、契約などに係る消費者トラブルに巻き込まれるということが多いのですが、そのことも含めて、幅広い意味での成年としての精神的成熟とそれにふさわしい知的理解能力を18歳になる前から、身に付けるようにしなければなりません。

私はよく、私たち教職員が生徒たちを「大人として扱っているか」ということを考えます。当然発達段階にある未熟な存在ということを前提においてはありますが、それでも私たちは、あまりにも些事にわたって生徒たちに干渉しすぎてはいないでしょうか。しかし、高校生にもなれば、自分という存在、そして自分を取り巻く様々な人間関係、さらに社会へと視野が広がってゆき、思索が広がり、ものの見方や考え方が深まってゆくと思います。「大人として扱う」ために、私たちは、少しばかり生徒たちから離れて見つめる視点を持つべきではないでしょうか。

そこで私が重要であると思うのが、「自分のことは自分で決める」ということです。このことは「自分の好きなようにできる」ということとはもちろん違いますし、現に高校生活には、様々な決まりごとがあり、多かれ少なかれ束縛される中で生活するのは仕方のないことだと思います。恣意的にふるまってよいということではなく、自分の将来や生き方に関わる本質的なことについて熟慮の上で決めたことは、最大限尊重されるべきと言っているのです。

佐世保西高校がそのような学校であるならば、生徒・教職員を問わず、私たち一人一人が、互いを尊重し認め合い、それぞれが個人として尊重され、否定されることがない、そして、最終的に自分のことは自分で決めることができる場でなければなりません。それが「尊厳」のある学校なのではないでしょうか。

しかし、よく考えてみれば「自分で決める」ということは、実は時に厳しい自己規制や責任を伴う難しいことであることに気付くと思います。しかし、そうであるからこそ、何かを成し遂げたときに味わう「感動」は、本物であるはずで

佐世保西高校は、是非、そういう学校でありたいと望んでいます。

1学年より

「切磋琢磨」

佐世保西高校で一番若くフレッシュな59回生の皆さん、入学から2週間ほど経ちましたが、学校生活、授業、部活動様々な場面に慣れてきたでしょうか。

4月の新入生オリエンテーションでは、「わからないこと」や「相談したいこと」があれば必ず声をかけるように話しました。すると、誰となく周囲の先生に自分から進んで相談する生徒が複数いました。先生も生徒もお互い人間だから、何かある時は何となく流さずに伝えること、必要があれば謝ることが大事だと話すと、さっと行動に移すことができる生徒もいました。話をしたことがきちんと伝わっていることがわかり嬉しかったです。これからも人の話を聞くことができる人として成長してほしいです。

まだ高校生活はスタートしたばかりですが、分からないことだらけで緊張している人も多いと思います。「ありがとうございます」、「すみませんでした」が自然と言えるように癖がついてほしいです。

最後に、新入生研修でも話しましたが、この4月の学校生活で佐世保西高生としての生活リズムや挨拶、言葉遣い、態度をしっかりと身につけてください。

【第1学年主任 中里 圭輔】

2学年より

『58 Revolution～第2章～共創の巻』

ゴーヤ学年の2年目がスタートしました。昨年度「強壯」を目標とした1年生としての日々は、元気にたくましく成長してくれたと思っています。今年度2学年のテーマは「共創」です。1つの大きなものを成し遂げていくためには1人の力では絶対にできません。だから、「共創」の精神が必要なのです。自分以外の人間は全員、自分とは「違う」人間です。見た目も、考え方も、これまで育ってきた環境も全て違う人間です。その人たちと協力して何かを成し遂げていくには、相手を受け入れる心が必要だと思います。自分とは違うから排除するとか、馬鹿にするとか、合わないから話さないとか…そういうことをしては何も生まれません。違いを認めた上で協力する。相手の気持ちを慮ろうとする。その姿勢は、どんなときにも必要な力だと思います。今年度は、「SDGs探究」「研修旅行」「体育大会」「文化祭」「部活」等で様々な人と協力する場面が多くあると思います。ここが成長するチャンスです。人と接することが苦手な人も大丈夫。少しずつできるようになればいいんです。他人との比較ではなく、昨日までの自分を越える！これを意識して1日1日を過ごしていきましょう。ゴー!!ヤー——!!

【第2学年主任 峯 悦子】

3学年より

凡事徹底 Final season

早いもので、入学して3回目の春が訪れそして過ぎようとしています。2年前、様々な思いを馳せ、西高に入学してきたことと思います。57回生の皆さん、今の自分は、過去に描いていた将来の自分になっていますか？

いよいよ勝負の一年です。一つ一つの行事すべてが、高校最後の行事になります。悔いの無いよう全力で取り組み、楽しみ、思い出として残していきましょう。その全力で取り組む姿が、後輩たちの良い見本となり、伝統にもなっていきます。

さて、学年スローガンですが、「凡事徹底」です。3年目ですね。何も特別なことをする必要ありません。当たり前のことを当たり前に取り組んでいきましょう。「継続は力なり」という言葉もよく耳にしますね。当たり前のことを継続することによって、習慣化し、将来とんでもない高みに辿り着くこともあります。地にしっかりと足を付け、一步一步自分の足で歩いて行き、力に変えていきましょう。

私は、皆さんに無限の可能性を感じています。高総体、体育祭、受験等々、決して楽ではない道が待ち受けていますが、本気になって取り組んで行けば、想像を超える結果を手にしてくれることと信じています。57回生のFinal seasonに期待しています。

【第3学年主任 萩原 広太】



新転任の先生方



| | |
|---|--|
| <p><small>かしわだ しんじ</small> 柏田 伸司 教頭先生</p> <p>全校生徒20名の宇久高校から赴任してまいりました柏田です。毎朝、たくさんの生徒の明るい挨拶に元気をもらっています。佐世保西高校の全生徒が充実した3年間を送れるよう、サポートをしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。</p> | <p><small>とみた かずひろ</small> 富田 和宏 事務長先生</p> <p>長崎県対馬歴史研究センターから佐世保西高校でみなさんとお会いできるのを楽しみにやって参りました。教育事務という立場から佐世保西高校の生徒のみなさんと先生方の学校生活が充実したかけがえのない日々になるように、同僚職員と力を併せて励んでまいりますので、よろしくお願いいたします。</p> |
| <p><small>すがき なおひろ</small> 菅崎 直宏 先生</p> <p>本当は大の部分が立のたつさきですが、PCで化けることが多いのでどちらでもいいです。 長崎工業からきました。 以上です</p> | <p><small>まつお まさひろ</small> 松尾 正洋 先生</p> <p>小浜高校から来ました松尾正洋です。第25回卒業生、柔道部出身です。妻も卒業生、義母(養護教諭)もこちらが初任校でした。そんな母校に少しでも貢献できれば嬉しいです。教科は公民です。よろしくお願いいたします。</p> |
| <p><small>はしぐち あづこ</small> 橋口 秩月子 先生</p> <p>対馬高校より参りました橋口です。私は佐世保西高校の卒業生で、母校に勤務できることをとてもうれしく思っています。実感として、西校での3年間で自分の人生に与えた影響はとても大きかったです。このように大切な高校時代を、後輩でもある生徒の皆さんが楽しく充実したものにできるよう、全力でお手伝いしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> | <p><small>おの かおり</small> 小野 香 先生</p> <p>令和元年度に大村市に開館した長崎県立長崎図書館(ミライオン図書館)から参りました小野と申します。担当教科は国語、部活動は卓球部を担当します。趣味は書道と登山で、大学時代は山小屋でアルバイトをしていました。現在は体力も落ち、階段を上ると息切れがしますが、皆さんの笑顔に励まされています。進路実現を全力でサポートしていきます。よろしくお願いいたします。</p> |
| <p><small>かつ いぶき</small> 勝 伊吹 先生</p> <p>上対馬高校から来ました勝です。芸術科音楽を担当します。授業だけではなく様々な場面で皆さんと共に学んでいきたいと考えています。好きなものは沢山あります。甘いもの、マキシマムザホルモン、漫画など。是非気軽に声をかけてください。</p> | <p><small>いまよし ゆうき</small> 今吉 祐貴 先生</p> <p>大村高校定時制から参りました。鹿児島出身、長崎県は4年目、数学科の今吉です。立派な校舎、生徒・職員の多さ、佐世保市の指定ごみ袋の高さに圧倒されています。趣味はランニングで、一昨年には五島福江島を1周する「絶景福江島マラニック」で77kmを完走するなど異常な事を行っています。自分自身も楽しみながら、生徒の夢実現の後押しをできればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。</p> |
| <p><small>ながた なつき</small> 永田 夏己 先生</p> <p>情報科を担当します永田夏己と申します。3月に鹿児島大学を卒業し、初めての教員としての仕事にドキドキしています。専門は数学ですが、今年は情報の授業をします。部活はサッカーです。 生徒の皆さんの進路実現のサポートをしながら、自分自身も生徒たちと一緒に成長していきたいと思っています。気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。</p> | <p><small>ふくだ あまれ</small> 福田 天玲 主事</p> <p>事務室で働きます、福田天玲です。長崎県出身、3月まで関西の大学に通っていました。趣味は映画を観ることです。 みなさんと直接関わる機会は少ないかもしれませんが、みなさんが過ごしやすい学校づくりに携わってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。</p> |

部活動の結果報告

<弓道部>

○令和4年度第60回長崎県高等学校弓道選手権大会
団体 女子 第3位

個人 女子 優勝 3年 田淵七海

<放送部(昨年度末に表彰されました)>

○第17回NCCふるさとCM大賞

演技賞 「グルメヤンキーの闘争」 2年 本城 龍志

○令和3年度長崎県献血推進CMコンテスト

最優秀賞 部門B(音声) 3年 野澤 元

佳作 部門A(動画) 3年 森山 晃帆

【第25回佐世保西高校吹奏楽部・コーラス部定期演奏会】

日 時：令和4年4月30日(土) 開演 14:00(開場 13:30)

場 所：アルカスSASEBO 大ホール *入場無料です!!



《4月・5月の行事予定》

| | | |
|-----|-----|-----------------------------|
| 25 | (月) | 新体力テスト・身体測定(1年) |
| 26 | (火) | 尿検査2次 |
| 27 | (水) | 内科検診 第1回育友会理事会 |
| 28 | (木) | 歓迎遠足(予備日なし) 前期中間考査A時間割発表 |
| 30 | (土) | 吹奏楽部・コーラス部定期演奏会(アルカスSASEBO) |
| 5/6 | (金) | いじめ根絶集会 |
| 14 | (土) | 午前中(水)授業・午後育友会総会(11日代休) |
| 16 | (月) | 高総体前45分授業開始(~27日) |

※コロナ感染予防の観点より、行事予定は変更の可能性があります。

ご了承ください。



